

海を渡り空を飛び道を走って

〇系新幹線

がやって来た!

11月26日(月)に、いよいよ「四国鉄道文化館」がオープンする予定です。

現在、「十河信二記念館」との同時オープンをめざして、さまざまな準備を進めています。

そうした中、9月25日(火)から28日(金)にかけて、展示品の目玉である「〇系新幹線」が、はるばるJR四国多度津工場から西条にやって来ました。

最終回となる今回の「四国鉄道文化館建築こぼれ話」では、その歴史的なひとコマや、舞台裏をご紹介します。

また、このたびの〇系新幹線車両の移設に当たりましては、JR四国(株)および今治造船(株)西条工場の関係者各位をはじめ、多くの方々のご支援とご尽力を賜りました。

ここに改めて、厚くお礼を申し上げます。

9月25日(火) JR四国多度津工場とのお別れ



◀ JR四国多度津工場で見送られる最後の朝。出発を待つ〇系新幹線。

▶ 部品を取り外し、クレーンで吊り上げてトレーラーに載せられる〇系。いよいよ多度津工場ともお別れ。多度津港へ向けて出発します。



9月26日(水) いざ、西条へ向けて出発



◀ 翌朝、多度津港で船に載せかえられ船倉に入る〇系。西条に着くまで、ここで一休み。

▶ 〇系新幹線を載せた船は、今治造船西条工場へ向けて多度津港を出港。

